



〒104-0044
東京都中央区明石町10-1
聖路加国際大学礼拝堂

TEL 5550-2416 (日曜)
TEL 5550-7043 (平日)
FAX 5550-7070
E-mail: chapel@luke.ac.jp
URL: <http://nssk.org/tokyo/church/luke>



聖書台の彫刻：AGNUS DEI (The Lamb of God) 勝利の旗をもった神の小羊

聖書に学ぶ会

- 第1・第3木曜日 午前10時 新約聖書
 - 第2・第4火曜日 午後5時30分 旧約聖書
 - 第2・第5日曜日 午後12時30分 ロビーで語り合う会
- 場所…旧館2階 プライベートルーム/ロビー
日程変更の場合があるため事前にご確認ください。

巻頭メッセージ

わたしの献げ物は
砕かれた心

礼拝案内

平日

■午前8時30分 朝の礼拝 トイスラーホール

水曜日

■午前8時30分 聖餐式 トイスラーホール

日曜日

- 午前7時 聖餐式 トイスラーホール
- 午前10時 日曜学校礼拝 チャペル
- 午前10時30分 聖餐式・説教 チャペル
- 午後5時 夕の礼拝 トイスラーホール

わたしの献げ物は砕かれた心

司祭 シモン・ペテロ 上田憲明

朝の礼拝や夕の礼拝、朝の祈りや夕の祈りで唱えられる祈禱書の言葉、「主よ、わたしたちの口を開いてください。わたしたちは、主の誉れを現します」や「主よ、わたしたちのうちに清い心を造り、聖霊によって支えてください」は、詩編の五一編から取られている。詩編五一編は、新共同訳聖書の五一編一節にあるように、「ダビデがバト・シエバと通じたので預言者ナタンがダビデのもとに来たとき」の詩と解説がついている。いわゆるダビデとバト・シエバの不倫が問われているのだが、この事件は不倫だけに終わらなかった。ダビデ王が軍隊を巻き込んで、バト・シエバの夫であり、勇敢で律儀なヘト人のウリヤを激戦の中に置き、自軍をこっそり撤退させ、ウリヤが間違えなく戦死するように仕向けるという謀殺が行われた。それで預言者ナタンはダビデを厳しく叱責していることがサムエル記下十一、十二章に描かれている。預言者ナタンはそれを指摘するのに、慎重に事を運んでいる。まず、ダビデ王が昔羊飼いだったことから、「金持ちの羊飼いと貧乏な羊飼い」のたとえ話をし、金持ちの羊飼いが

たくさん持つている羊を惜しんで、貧乏な羊飼いの大事にしている羊を取って屠り、旅人をもてなした、と話した。それを聞くや否や、ダビデ王は、その金持ちの羊飼いに對して非常に怒りを表す。そして、預言者ナタンはその金持ちの羊飼いと似たようなことを、ダビデ王がしたと、指摘するのである。ダビデ王は、直ぐに意味を悟り、心を打ち砕かれてしまう。「わたしは主に罪を犯した。」と告白した。詩編五一編はその時の心境を元に作られた詩だということである。

何が正しいのかを考えると、そんなことでもいいのか、とも思えてくる事件だが、その一方で、この詩編五一編が、多くの人の心を今も打つことが不思議である。そして、わたしたちが、神様の前に正しく立ちえない罪人としてのわたしたち自身に気付く時、この詩が大きな励ましとして見えてくるのも不思議である。「神よ、わたしの献げ物は砕かれた心、あなたは悔い改める心を見捨てられない」と砕かれた心のまま、神様に希望を置くようにとこの詩編はわたしたちに呼びかけ続けている。